

こ こ が 聞 き た い ! 一般質問

一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を作成し、原則、原文のまま掲載をしています。ここに掲載できない質問答弁や過去の各議員の一般質問は、八女市議会ホームページ等をご覧ください。 (データ通信料は利用者負担となります。)



月日	質問者	質問事項	掲載ページ
12月4日 (月)	高山 正信	1 公共施設のあり方について 2 令和5年豪雨災害について 3 八女市の農業について	9
	花下 主茂	1 八女地区消防組合庁舎建設について 2 公立八女総合病院の再整備計画について 3 一般国道3号広川八女バイパス事業について	9
	田中 栄一	1 汚水処理施設の概成に向けた取組について 2 土地(空き地等)の管理・指導をどう考えているか	10
	高橋 信広	1 人口減少対策について	10
12月5日 (火)	久間 寿紀	1 豪雨災害の復旧状況について 2 人口減少対策について	11
	小山 和也	1 八女市の商工業について 2 市内の小・中学生の通学路について	11
	牛島 孝之	1 八女市の教育問題について 2 農業・林業の活性化について 3 企業誘致及び雇用の確保について 4 公立八女総合病院について	12
	石橋 義博	1 企業誘致の進捗と経済対策 2 公立八女総合病院の新築計画と市長の考え 3 市内小中学校の1クラスの人数について	12
12月6日 (水)	森 茂生	1 消費税について 2 物価高対策について 3 高齢者福祉について 4 学校教育について	13
	坂本 治郎	1 市内保育所の現状について 2 インバウンド需要について 3 ライドシェアについて	13
	三角 真弓	1 市民の疾病予防と健康づくりについて 2 国道3号吉田交差点の工事の進捗状況について	14
	原田 英雄	1 農業・農村の担い手確保について 2 新規就農者の育成による定住促進について 3 子供の遊び場確保について 4 高齢者等の交通確保対策について	14
12月7日 (木)	古賀 邦彦	1 防災・水害対策について 2 公的医療体制の確保について 3 小中学校の教育環境について	15



映像配信
サイト



立花小周辺の3つの体育館を集約し 効率的に施設を運営したらどうか

市長 体育施設等については、検討委員会を立ち上げたいと思っている



老朽化が進む立花庁舎

議員 今後の立花庁舎の活用において、施設設備面での課題は、**支所長** 空調設備や雨漏り、外壁劣化などの建物の老朽化が課題である。支所機能を発揮するためには、一定の改修工事等による長寿命化が必要である。

議員 立花庁舎の活用には、地域の方々の意見を聞くことが重要だと思ふ。

課長 立花地区の行政区長会において、立花庁舎ならびに周辺の公共施設の現状や課題等について意見を伺っている。

令和5年豪雨災害について
議員 災害査定と発注の状況は。**室長** 災害査定申請は、公共土木災害が令和5年12月まで実施され、農地農業施設災害は、令和5年11月に終了している。工事発注に向けて関係機関と連携し、早期着手に努める。

八女市の農業について
議員 親元就農支援に対し、国、県、市の就農支援事業はあるか。**課長** 親の農業を発展させる取り組みに必要な機械器具、施設整備等のハード面の支援として、最大1千万円を4分の1負担で整備できる。



映像配信
サイト



消防本部新庁舎建設について 地元説明は

課長 行政手続きにのっとり進めており、八女市としては住民へ説明する考えはない

議員 新庁舎は「納楚地区」に建設予定で確定か。**課長** 決定している。

議員 建設予定地の利活用について何度も地元要望が市へ出されているが、なぜ実現しなかったのか。**課長** 検討に留めていた。

議員 消防組合による地元説明は行われるが、八女市からの地元説明は。**課長** 説明の考えはない。

議員 建設地決定の過程で、各組織に地元要望は共有されていたのか。**課長** 共有していない。

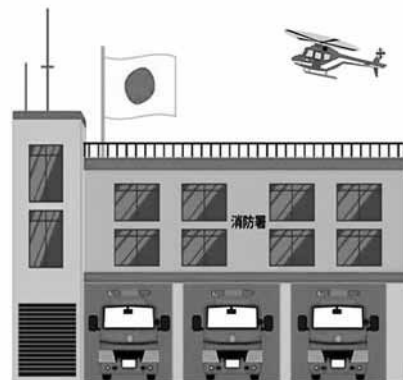
公立病院再整備計画について
議員 西部への移転が有力だが、八女市東部の医療体制確保はどうするか。**議員** 福岡県医師会等と連携し整備を図りたい。

議員 一部事務組合の設置者として、市民へ説明する場を設ける予定は。**市長** 今の時点ではない。

国道3号バイパスについて
議員 令和5年度中の地元説明会の開催をお願いしたいが。**市長** 国が検討しており、状況を見ていく。

議員 期成会での説明は。**市長** 時機を見て行わねばならないと思ふ。

様々な事案が市民に説明なく進んでいる。手続きない部分もあるだろうが、もっと市民に寄り添った市政にしていきたい。



汚水処理施設概成(※)(汚水処理人口普及率 95%)に向けた取り組みはどうか

市長 さらに下水道への接続及び合併処理浄化槽の普及促進を図る



映像配信サイト

議員 普及率の現状はどうなっているか。
市長 公共下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽全体で70・9%となっている。
議員 単独処理浄化槽、汲み取り式からの転換状況はどうか。
課長 転換基数は、平成30年度は92基、令和元年度は92基、2年度は111基、3年度は111基、4年度は118基である。
議員 公共浄化槽（市が設置・管理）及び民間活用への考えはないか。



合併浄化槽への転換できれいな水に

市長 個人設置型で進めており、平成29年度から補助金を拡充し、住民負担の軽減を図っているのと考えていない。
議員 空き地等の適正管理をどうしているか。
市長 現況確認の上、所有者等に文書・口頭で適正管理をお願いしている。
議員 空き地等管理保全条例制定の考えはないか。
市長 現時点では条例制定は考えていない。社会変化により荒廃空き地の増加が懸念されるため、研究も必要である。

※汚水処理施設概成
 国は、令和8年度までに、総人口に対する下水道等の整備人口割合(汚水処理人口普及率)を95%以上とするよう求めている。

令和9年度以降、国・県の補助の削減や廃止が懸念されるのではない。

福岡都市圏をターゲットとして二地域居住を推進しては

市長 将来の定住人口につながり、都市圏への情報発信等に取り組んでいく



映像配信サイト

二地域居住とは...
 二地域居住とは、都市部と地方部に2つの拠点を持ち、定期的に地方部でのんびり過ごしたり、仕事をしたりする新しいライフスタイルの一つです。
二地域居住のイメージ
 例えば、平日は都市部で暮らし、仕事をして週末などの休みを活用して趣味などのゆとりある生活を過ごすことが考えられます。
二地域居住として最適地
議員 先進的な栃木市は、二地域居住に対する空き家の成約率が高いが。
課長 これまで103件の空き家バンクの成約があるが、うち20件は二地域居住の目的で、福岡都市圏と久留米市の方が多い。
議員 ニーズをつかむための調査を行うべきでは。
課長 国の交付金もあり、調査し実態を把握したい。
議員 福岡都市圏の人を呼び込むためには、積極的な働き掛けが必要では。
課長 市の魅力を伝えるため、他部署と連携したシタイプセミナー事業を行いたい。
結婚サポートに変化が
議員 マッチングアプリの活用を検討しては。
課長 先進自治体もあり、情報を共有しながら取り組んでいきたい。
立地適正化計画の周知を
議員 人口減少対策として策定した立地適正化計画のコンパクトシティ・プラス・ネットワークについて、市民への説明、周知が必要では。
副市長 しっかりと説明、PRに努めていきたい。

財源はふるさと納税! 無償保育料、無償給食費、無償学食費など、3歳未満の子どもたちへの投資は、償還率も高くない。人口減少対策は、償還率も高くない。

二地域居住とは...

二地域居住とは、都市部と地方部に2つの拠点を持ち、定期的に地方部でのんびり過ごしたり、仕事をしたりする新しいライフスタイルの一つです。

二地域居住のイメージ

例えば、平日は都市部で暮らし、仕事をして週末などの休みを活用して趣味などのゆとりある生活を過ごすことが考えられます。

Local

週末は地方部で田舎暮らしをする

City

平日は都市部で暮らし、仕事をする

(都市部) 利便性の高い働く場

(地方部) ゆとりある生活の場

国土交通省ホームページより

意見交換会

定例会

委員会審査

一般質問

委員会報告

採決結果



映像配信
サイト



令和5年7月豪雨災害の復旧状況は

市長 特に市民生活に影響のある箇所から発注準備を進めている

議員 被災箇所の復旧工事はどのように進めているのか。

室長 国の災害復旧事業

査定が終わった箇所から、早期復旧に向け工事発注の準備を進めている。

議員 復旧工事はいつ頃から始まるのか。

室長 入札・契約に係る事務等を経て、令和6年1月から2月の工事発注を見込んでいる。

議員 国の補助要件に合致しない市単独で行う補助金の上乗せはどうか。

市長 農地災害については、2分の1から10分の8に、農業用施設災害については、3分の2から10分の8にかさ上げする。



復旧工を進めるための被災箇所の調査

市営住宅の入居状況

議員 市営住宅の空き部屋の状況と対策は。

課長 市営住宅全体の入

居率は80%で、募集に対し応募が少ない住宅については、随時募集を行うなど、入居者確保に努めている。

固定資産税の考え方

議員 八女市の固定資産税の税率が他自治体より高いが、税率を低くすることで人口流出対策にならないか。

課長 固定資産税は安定した財源であり、安定した財源を確保することで、様々な政策に取り組みることができると考えている。



映像配信
サイト



市内の商工業者に対する補助制度はどのようなものがあるのか

市長 新規創業を行う方や既存の事業から新たな事業展開を行う方などに対し、補助金を交付している

議員 商工業関連の補助金を受けるためには、支払った領収証の提出が必須なのか。

課長 現地に備品や工事状況等の完了確認後に、補助金額を決定するので後払いになる。

議員 金融機関と連携し、商工業者に金利負担の軽減をお願いしたいが。

課長 金融機関の融資担当者と意見交換をしたい。

議員 後継者、第三者継承者に対する助成制度はあるか。

課長 現在のところない。
議員 商工業者の後継者



不足は、八女市全体の経済の低迷につながるため、助成制度を設ける考えはあるか。

市長 今後検討したい。

小中学生の通学路について

議員 通学路の点検はいつ、誰が、どのように行っているか。

教育長 入学時等に教職員が児童生徒に同行し、年に数回点検を行っている。

議員 通学路の決定は、道路状況や危険箇所などに詳しい市職員、警察署員や地域全体で決めることができないか。

教育長 全校で行っている地域学校協働活動(※)の取り組みとしても検討したい。

※地域学校協働活動
幅広い地域住民や団体等の参加を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」をめざして、地域と学校が相互に連携・協働して行う様々な活動。

北朝鮮拉致問題について、学校現場ではどのように教育しているのか

牛島孝之



映像配信サイト

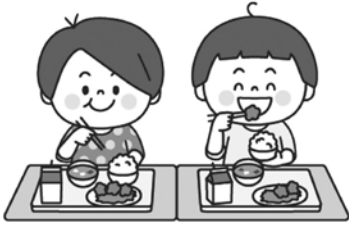


教育長 それぞれの学校において、社会科の時間に学習をしている

議員 給食費の無償化について、対する八女市の考えは、
教育長 全額無償化となると毎年2億3000万円ほど必要になる。
議員 令和4年度の八女市の収支決算の黒字額は、いくらになっているか。
課長 令和4年度の決算ベースでの実質収支額は、

1977年11月15日
横田めぐみさん失踪日

議員 12月10日から16日までの1週間はどういう週間か。
課長 北朝鮮人権侵害問題啓発週間である。これは、「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」の中で定められているものと認識している。
議員 給食費の無償化について、対する八女市の考えは、



一般会計については15億6300万円の黒字となっている。
議員 今現在の給食完全無償化2億3000万円についての考えは。
市長 給食の無償化に対する要望は、非常に多いという声が聞こえているが、今後やはりこの問題については、国が子ども家庭庁という省庁まで設立をして、子育ての支援、子どもたちの支援をしっかりやっていこうという考えなので、国の基本的な考え方がまとまった時点で検討することになるうかと思う。

企業誘致の現状と対策は

石橋義博



映像配信サイト



市長 前古賀工業団地の造成は令和6年3月末までに完了

議員 企業誘致の目的は、雇用創出、人口増加、所得向上、税収確保のためであり、早期稼働が求められるが、令和8年の稼働となるのはなぜか。
市長 まだ協議段階であるが、市としてはできるだけ早くと考えている。
議員 企業誘致の目的は、雇用創出、人口増加、所得向上、税収確保のためであり、早期稼働が求められるが、令和8年の稼働となるのはなぜか。
市長 まだ協議段階であるが、市としてはできるだけ早くと考えている。



工事が進む前古賀工業団地

議員 全国的平均所得360万円、八女市290万円所得格差があるが、中山間地域の経済対策は、
市長 高速道路に近いところばかりではなく、中山間地にも配慮した企業誘致も考えたい。
議員 赤字運営の中で新築移転する意図とは。
市長 公立八女総合病院企業団の企業団議会で議論されている。
議員 2百数十億円掛かるといわれる新築移転の医師の確保や、市民に愛されたい。

学校の水泳授業の現状は

教育長 小学校4校では民間施設で実施しており
中学校でも順次拡大する予定

映像配信
サイト



森 もり
茂 しげ
生 お

深刻な状況であることを把握しているのか。

特にヘルパー不足は、とも踏まえただ中で検討したい。

高齢者福祉について

八女市には、国から1億8000万円程度が示されている。

副市長 使途の詳細、国・県との役割分担等の情報を集め検討している。

課長 八女市には、国から1億8000万円程度が示されている。

議員 熊本県山都町では、片道53kmある利用者に、毎日オムツ交換に行っている事例もある。八女市の場合も、片道45kmかけて介護に行っている状況もあり、ガソリン代だけでも市から補助できないか。

部長 人材不足の実数は把握していないが、人材不足の問題は認識している。今後、介護事業所の連絡協議会等で確認したい。

議員 保育所、介護施設、病院等は物価高騰で、苦しい経営を強いられている。国は「重点支援地方交付金」を使い、早急に予算化をするように言っている。今後の取り組みと交付額は。

部長 人材不足の実数は把握していないが、人材不足の問題は認識している。今後、介護事業所の連絡協議会等で確認したい。

議員 熊本県山都町では、片道53kmある利用者に、毎日オムツ交換に行っている事例もある。八女市の場合も、片道45kmかけて介護に行っている状況もあり、ガソリン代だけでも市から補助できないか。

議員 熊本県山都町では、片道53kmある利用者に、毎日オムツ交換に行っている事例もある。八女市の場合も、片道45kmかけて介護に行っている状況もあり、ガソリン代だけでも市から補助できないか。



他市で取り組んでいる送迎保育ステーションを八女市でも実施できないか

課長 待機児童解消の取り組みとして調査研究しており、引き続き議論していく

映像配信
サイト



坂 しか
本 もと
治 じ
郎 ろう

今後国や県、運輸業界等での議論を見定めながら研究していく必要がある。

課長 まず安全面を確保することが重要であり、今後国や県、運輸業界等での議論を見定めながら研究していく必要がある。

議員 過疎地域の交通手段の解決策として、政府でもライドシェアが論議されている。国策で解禁になった時に、八女市もいち早く取り組めるように調査研究を進めてほしいが。

議員 過疎地域の交通手段の解決策として、政府でもライドシェアが論議されている。国策で解禁になった時に、八女市もいち早く取り組めるように調査研究を進めてほしいが。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

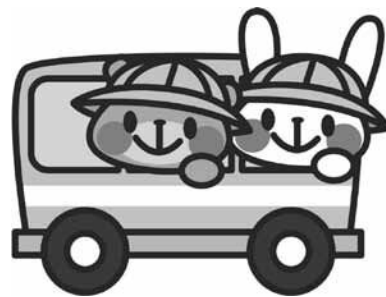
議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。



インバウンドについて
議員 体験交流や移住定住など地方創生につながる民泊が近年注目されているが、世界最大の民泊予約サイトであるAirbnb（エアビーアンドビー）と八女市の包括連携協定を結ぶのはどうだろうか。

課長 行政が1つの旅館と協定を結ぶのは難しいが、市内の宿泊事業者が組織化し、連携できれば非常に魅力的な事業になるかと思う。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

議員 観光政策の一点突破として、八女らしくお茶に特化したまちづくりがよいと思うが市長の考えは。

予防可能ながん対策で経済的な負担が軽減できるのではないか

部長 健診・がん検診の推奨と子どものころからの健康教育を含め、手だてを行っていく

映像配信
サイト



三
角
眞
弓
み
す
み
ま
ゆ
み

意見交換会

議員 令和4年からの子宮頸がんワクチン接種の積極的勧奨の周知はどう行ってきたか。
課長 令和5年3月に13歳から25歳の女性で接種未完了の3777名にはがきを発送している。
議員 子宮頸がんは年間約1万1000人が発症し、約3000人が死亡するがんである。中学3年生の定期接種は令和6年度がラストチャンスとなる。強制はできないが、キャッチアップの対象者（※）も含め、確実な通知を行ってほしい。
課長 勧奨方法については協議したい。



国道3号吉田交差点改良工事

議員 胃がんの98%はピロリ菌が原因である。検診受診率向上のための対応は。
課長 広報活動による受診勧奨を行っている。
議員 国道3号吉田交差点の工事の進捗状況について
議員 完了予定及び遅れている理由は。
室長 国との工事調整により当初から1年遅れの令和6年度中の完了をめざしている。
議員 7月の大雨で冠水し、付近の小学校が休校するなど早急な完成を待ち望むが、今回の大雨対策の検証結果等の地元住民への説明は。
課長 随時、住民と情報共有を図っていききたい。

※キャッチアップ対象者
平成9年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた人（平成18・19年度に生まれた人は令和7年3月末まで接種できる。）

定例会

委員会審査

交通不便地域における高齢者等の交通確保対策はいかに

市長 利用しやすい環境整備など地域公共交通の改善に向けた取り組みを進める

映像配信
サイト



原
田
英
雄
は
ら
だ
ひ
で
お

一般質問

議員 農業・農村の担い手確保について
議員 農業資材物価高騰への対策は。
市長 令和4年度より国・県事業に上乘せ補助を実施している。今後とも関係機関と連携を図り、生産低下に陥ることのないよう対応する。
議員 ロボット等を活用したスマート農業の導入は。
市長 各種補助事業を活用し、農業用ドローンや高性能省力機械施設等の導入支援を行っている。新規就農者の育成による定住促進について
議員 農地法改正に伴い、



ふる里タクシー

農地所有下限面積（40a）が令和5年4月より撤廃されたが、その影響は。
市長 意欲を持って農地を活用する人が増えることを認識している。反面、農地の管理不十分も懸念される。
議員 子どもの遊び場確保について
議員 遊具を備えた子どもの遊び場が旧郡部に少ないとの声が多い。子育て支援のため整備できないか。
課長 現在、第3期子ども・子育て支援事業計画の策定中であり、今後実施予定のアンケート等により市民ニーズを把握したい。

を利
進
が
な
る
。
女
性
が
住
む
に
よ
り
農
地
の
利
用
が
活
発
に
な
る
と
思
わ
れ
て
い
る
。

委員会報告

採決結果



映像配信
サイト



防災のため山の管理・保全についての具体的な手だてが急務だと考えるが

副市長 国・県に対する要望を含め、八女市としてできる限りのことを進めていく

公的医療体制の確保について

議員 公立八女総合病院再整備計画の現段階は、

市長 協議内容をお知らせできる段階ではない。

議員 公立病院の建て替えに200億円をかける

一方で、クリニックろぎの耳鼻科が閉鎖された。

副市長 今後の東部地域の公的医療体制の確保は。

副市長 公立病院は12月に、へき地医療拠点病院の指定を受け巡回指導、巡回診療等を行っている。

公立病院の医療体制を整え、東部地区すべてのエリアの医療体制を確保していく。



上陽町 桑川内付近の山林の様子

中学校教室環境について

議員 市内の複数の中学校は40人以上のクラス編成で教室が狭いと聞く。

議員 国の基準はあるが、市の独自予算を投入してでも学級編成の緩和ができないか。

教育長 市独自で中学校の学級を一つ増やす場合、教員数が不足するため、その確保が必要となる。

現状では教員不足があり、難しい。一方で少人数対応で市独自に雇用し、小学校では対応できる状況、中学校の場合は、教科担任で難しさはあるが、改善に向け引き続き要望していく。

市民参加の開かれた

議会をめざして

〈議会運営委員会〉

10月11日

議会運営委員会では、10月11日に愛知県犬山市議会の「議会活性化」について視察研修しました。

犬山市議会

『市民参加』の機会と形を増やし意見を聴取する』取り組み

議会の権限を最大限発揮するためには、積極的に市民の参加を促すことが重要であり、市民のニーズや意見を吸い上げる場を増やす必要があります。

犬山市議会では、市民参加に重点を置き、議員間討議を経て議会の意見として行政機関へ提案・改善を求める仕組みを作り、2018年のマニフエスト大賞を受賞しています。

その取り組みとして、「市民フリースピーチ制度」を導入し、市民が市政に関する発言を直接議

員に対して行い、その内容について全員協議会の中で議論されています。

その後内容によって、各委員会の研究テーマとしたり、議員が一般質問で取り上げるなど、市民の声を直接政策提言につなげています。

その他、幅広い市民からの意見を聴取するため、「いちにち女性議会(※)」を開催し、通常の議会と同様に市長をはじめとする執行部により、答弁が行われているとのことでした。

また小学校の夏休み期間には、「親子議場見学」を開催し、子どもたちだけでなく、保護者も巻き込んだ政治参画の場が設けられていました。

※いちにち女性議会
誰もが住みやすく暮らしやすいまちづくりを進める取り組みとして、家庭・職場・育児などに関して抱えている疑問や意見などを、実際の議場で発言を行っている。

一部の声だけでなく、より幅広い市民の声を市政に反映させるためにも、先進事例をもとに政策提言を行っていききたいと思

います。
(花下 主茂)



犬山市議会の『いちにち女性議会』の様子

調査を終えて

八女市に限らず全国的にも、選挙での投票率低下が課題となっていますが、民主主義において市民は意見を言う権利があるのは当然で、その場を設けることは議会の義務です。

一部の声だけでなく、より幅広い市民の声を市政に反映させるためにも、先進事例をもとに政策提言を行っていききたいと思

(花下 主茂)